

「透析治療用チェアベッド、木製車椅子」の商品化支援

井上アドバイザーによる支援

特許流通 AAD の紹介で企業訪問したことをきっかけに支援開始

産業財産権取得に向けたサポート

- 発明提案書による発明内容明確化の支援
- 特許電子図書館を利用した特許・意匠の先行技術調査の指導
- 特許権取得に向けて発明の特定、出願等の支援
- 無料先行技術調査支援制度を活用し早期審査等支援
- 需要の高い韓国等での優位性を主張できる PCT 出願等を支援

株式会社巨陽

透析治療用チェアベッド構造の試作・研究で

- ▶ 透析治療中の貧血性ショック防止
 - ▶ オムツ交換が楽にできる
 - ▶ ひじかけを取り換えるだけでベッドから椅子に変わる
- 多機能ベッドを開発**

病院関係に広めたい！

特許権・意匠権に護られた商品化をしたい！

特許情報活用による成果

- 特許出願 1件
特願2008-123275
- 意匠出願 2件
意願2008-14298 他
- 自社により商標出願2件
- OEM契約検討中

- 意匠権・商標権を取得 大手企業のカタログに掲載
- 企業規模は小さくても、ハイテクでなくても権利化できた！

この支援によって開発・販売された商品

商品名「リクーナ」

数秒でショック体位等を完了する機能を持つ透析治療用チェアベッドです。

商品名「木楽微笑(きらくす)」(商標登録第4894098号)

居住性を重視した日本初の JIS 規格適合のリクライニング機能付木製車椅子です。

“優しさと温もりをカタチに”をコンセプトに、使う人の身になって木の優しさともくもりを追求し、1台1台手造りで制作しています。

支援先企業の概要

会社名	株式会社巨陽	代表取締役	近藤 猛
住所	刈谷市半城土町	設立	2001年
ホームページ	http://www.ky-relax.com/index.html		
		資本金	1,200万円



チェアベッド



木製車椅子

井上 勝(愛知県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

社長自ら試作・改良を繰り返して、顧客の納得いく商品を納入するという研究熱心の過程で生まれた、斬新なアイデアである、透析治療用チェアベッドと木製車椅子の試作品に新規性・進歩性があると考えられ、特許出願・先行技術調査などの支援をすることができました。

また、意匠出願も登録査定となり、商標権は独自に先に取得していたことから、これらの権利に護られた商品化が支援できたものと思います。

今後は、被介護者の車椅子からの昇降・回転・入浴可能な介護入用装置も特許出願など継続して支援を行う予定です。



平成 21 年 2 月現在